

# 北部地区(秩父)人権教育実践報告会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度は県内全てにおいて会場開催を取りやめ、書面による開催となりました。

## 1 人権作文の表彰

・「人けんってなんだろう」	小鹿野町立両神小学校	第2学年
・「小さな耳だけど安心した」	皆野町立皆野小学校	第4学年
・「自分の命を大切に」	秩父市立尾田蒔小学校	第6学年
・「電車」	長瀬町立長瀬中学校	第3学年
・「LGBTは、ダメ？」	県立皆野高等学校	第1学年

## 2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性 (男女平等)	○秩父市立高篠中学校における人権教育の取組 ～男女平等の意識を高める人権教育の推進～
子供	○皆野町立皆野小学校における人権教育の取組 ～お互いの良さを認め合い、望ましい人間関係を育む教育の推進～
高齢者	○小鹿野町立両神小学校における人権教育の取組 ～高齢者とのふれあいを通して築かれる思いやりの心～
障害のある人	○秩父市立荒川東小学校における人権教育の取組 ～障害者の人権教育の推進～
同和問題	○皆野町の同和教育を含めた真剣教育の取組
外国人	○県立秩父農工科学高等学校における人権教育の取組 ～外国人との共生に向けた相互理解の推進～

## 3 アンケートからの意見など

- ・報告資料を通して、人権教育の様々な取組を学ぶ良い機会となっています。
- ・報告資料を通して、人権教育の周知・啓発することができました。
- ・報告資料から、各学校の多様化する人権課題への特色ある取組状況がよくわかりました。
- ・それぞれの報告では、テーマごとに丁寧にわかりやすくまとめられ、特色が表れていました。
- ・各学校において、地域の特色を活かした取組を行っていることに感心しました。
- ・子供たちの人権作文の発表を楽しみにしていた。早くみんなで集まって、報告会ができる日が来るのを期待しています。
- ・児童生徒の作文では、人権感覚が育っていることが窺えました。